

4月4日(土)・5日(日)はイベントを実施!

3月31日(火) ~~~~~ 4月10日(金)

京都市立芸大芸術大学 B地区 F棟 | 10:30~17:00

主催 — 京芸高瀬川保勝会
共催 — 崇仁すくすくセンター実行委員会
協力 — 武田薬品 京都薬用植物園・京都市下京青少年活動センター
京都市下京・東部地域包括支援センター
崇仁デイサービスうるおい
助成 — 京都市立芸術大学 特別研究 2025-003



ながれ川を
ながれる
ように

根を
はる
ように



京芸高瀬川保勝会
崇仁すくすくセンター(挿し木プロジェクト)
合同成果発表会

崇仁地区を拠点として活動を展開してきた「京芸高瀬川保勝会」と崇仁すくすくセンター(挿し木プロジェクト)は、いずれも地域の自然環境との関わりを基点に、地域に生きる人々やその環境、歴史、文化へと働きかけてきました。本展では、両プロジェクトのこれまでの取り組みを紹介するとともに、地域で生まれている多様な活動とどのように接続し、崇仁および東九条の未来を共につくり出していくことができるのかを探ります。

4月4日(土)のイベント

ツアー

高瀬川と地植え後の挿し木の見回りツアー

時間 — 10:30~12:00

集合 — 崇仁テラス (B地区 F棟前広場)

服装 — 長靴(貸し出し用もあります。)

申込 — QRコードよりお申し込みください



京芸保勝会が活動する高瀬川と
すくすくセンターが挿し木を
地植えした場所を巡り、
両活動を紹介するツアー。

川を
ながれる
ように
根を
はる
ように

活動

高瀬川堆肥づくり

時間 — 14:00~16:00

場所 — 崇仁テラス (B地区 F棟前広場)

参加 — 参加無料、ご自由に参加いただけます。

堆肥づくりに参加する
地域団体とともに、
各家庭で用意した堆肥材料と
川の材料を合わせる
二次処理の作業を行います。



会場情報、イベント詳細は
京芸高瀬川保勝会の
Instagramにて
随時公開!

KCUA.TAKASEGAWA



提供: HAPS 撮影: 片山達貴

4月5日(日)のイベント

ワークショップ

苗木を育て、つながりを育む

— 植物を介して人と場をつなぐワークショップ —

時間 — ① 11:00~12:00

② 13:00~14:00

会場 — 崇仁テラス (B地区 F棟前広場)

定員 — 各回10鉢 *飛び入り参加可

参加 — 無料

申込 — QRコードよりお申し込みください

持ち物 = 軍手・空いた植木鉢(土が入っているものでも構いません。)



武田薬品 京都薬用植物園の協力のもと、
京都に由来するヒオウギの苗木をみんなで育て、
植物を通して人と人、人と場がゆるやかにつながり、
地域に小さな循環が生まれることを目指すワークショップです。
参加者は、ご自宅で余っている植木鉢を持ち寄り苗木を植え、
それぞれの暮らしの中で一定期間育てたのち、
再び持ち寄って成長の様子を共有します。
植物を育てたことがない方も、
どなたでもご参加いただけます。ひと鉢からはじまる、
新しいつながりの場に、ぜひご参加ください。

トーク

流域から森へ — 自然×アートを軸にしたまちづくり

時間 — 14:30~16:00

会場 — 大学食堂

登壇者 = 小山田徹 (京都芸大学長)

山本麻紀子 (崇仁すくすくセンター実行委員会)

安藤隆一郎 (京芸高瀬川保勝会)

本トークでは、「百年の森」を提案する
本学学長・小山田徹を迎え、アーティストや教育機関が
地域の自然に関わることの役とその可能性について、
具体的な実践をもとに考えます。
大学移転前からつづく挿し木の取り組み、
移転後にはじまった高瀬川の環境実践。
そして、未来を見据えた「百年の森」構想。
これらを手がかりに、崇仁・東九条という大学周辺地域において、
芸術が自然とどのように関わり、
まちへとつながっていくのかを考えます。

交流

地域交流広場

キッチンカー/ぜんざい・インドカレーの販売

時間 — 12:00~14:30

会場 — 崇仁テラス (B地区 F棟前広場)

*販売数には限りがあります。

B地区崇仁広場を開放し、どなたでも自由に過ごせる
交流広場をひらきます。当日はキッチンカーが登場し、
かもちゃんクラブによる手作り箸袋付きぜんざい、
そして京芸高瀬川保勝会メンバー・美馬さんによる本格インドカレー
を販売します。また、犬と人が時間と空間を共有することから
多種共生のあり方を考えるプロジェクト「イヌ場」も開催予定です。
ワークショップやトークとあわせて、ぜひお楽しみください。